

郷土の恵みに感謝！

平成22年度

美浜町産業祭

11月6日・7日に、美浜町産業祭が町役場特設会場で開催されました。

会場には、多くのテントが並び、町の農林水産業をはじめとする各産業のそれぞれの特徴を活かした催しや販売、展示が行われました。

期間中は、たくさんの人が会場を訪れ、それぞれの催しを楽しんでいました。

※健康福祉に関する催し（はあとびあまつり）は、20ページの「はあとびあ」のコーナーをご覧ください。



ステージショー ▶ ステージでは、Negiccoショーや天装戦隊ゴセイジャーショー等が行われました。

↓ Negiccoのステージはアンコールが起こる程の盛り上がりでした。



↑ちびっ子たちに大人気の「天装戦隊ゴセイジャー」

地元産品の販売 ▶ 会場内のテントでは、地元でとれた新鮮な魚や野菜等の販売が行われました。

↓ハマチ、カワハギ、小アジ等が、とぶように売れました！



↑格安で新鮮な野菜が販売されました。

ふるまいコーナー

↓シシ汁やしじみ汁、シカ肉を使ったカレー等が無料でふるまわれました。



餅つきに挑戦



↑「みはま餅っこ隊」と一緒にベッタンコ！

第2回エコ川柳コンクール

入賞作品決定!

今

年9月から10月にかけて行われた第2回「エコ川柳コンクール」(美浜環境パートナーシップ会議主催・美浜川柳「虹の会」協賛)には、町内外から昨年を上回る778点(368人)の作品が寄せられました。

このコンクールは、環境に対する思いや日頃行っているエコ活動を川柳で表現し、環境への関心をより高めてもらうことを目的に昨年から開催しています。

審査には、美浜川柳「虹の会」のご協力をいただき、応募作品の中から入賞作品として最優秀賞4点、優



↑山口町長から賞状を受け取る嶋田知温さん

秀賞12点、佳作54点が選ばれました。入賞者については、11月3日に中央公民館で表彰式が行われました。

また、応募作品は、町民文化祭や美浜町産業祭の会場で展示され、多くの来場者が作品に関心を寄せました。

今後これらの作品は、環境に関する啓発グッズや不法投棄防止の看板等に活用していく予定です。

また、町住民安全課窓口には、作品集を用意してありますので、ぜひご覧ください。

主な入賞作品(敬称略)

○最優秀賞(4点)

〈美浜町長賞〉

●幼児・小学校低学年の部

母のエコ

●家全体にあふれてる

嶋田 知温(美浜小学校3年)

▼小学校高学年の部

すてる手を

●ひろう手にかえ エコ活動

家光 弥実(美浜南小学校4年)

▼中学生の部

上げていこう

●気温じゃなくて エコ意識

金森 千裕(美浜中学校3年)

▼高校生・一般の部

大人たち

●子どもに残すな 負の遺産

森本 克行(新庄)

○優秀賞(12点)

〈環境パートナーシップ会議

会長賞〉



●リサイクル

●どこで会えるか お楽しみ

浅妻 萌々花(美浜南小学校2年)

●じいちゃんち

●100点まん点 エコライフ

平岡 海夏太(美浜北小学校4年)

●きょうひとつ

●あすもひとつと エコ活動

宇都宮 桃佳(美浜中学校2年)

●資源化と

●ゴミの減量 エコの町

香川 亮(小浜市)

〈環境パートナーシップ会議

もつたいない部会長賞〉

●エコすると

●みらいよくなる はじめよう

小林 歩夢(新庄小学校2年)

●ポイすては

●みんなの미래い こわしてる

田邊 晋騎(美浜東小学校4年)

●エコバッグ

●みんなの未来も つまってる

阿部 和哉(美浜中学校1年)

●エコカーも

●いいけど私 てくてくカー

西野 喜代二(興道寺)

〈美浜川柳「虹の会」会長賞〉

●エコキャップ

●あつめてすくおう いのちのわ

出村 瑠夏(美浜北小学校3年)

●エコロジー

●未来に笑顔 届けよう

山口 拓海(美浜南小学校6年)

●合格を

●つきたいほどの エコ意識

下山 幸治(美浜中学校1年)

●どこ見ても

●エコの町ねと 言わせたい

浅田 恵美子(金山)

※お問い合わせ先

町住民安全課(担当・田村)

美浜発電所の状況



今回の報告では、10月19日から11月17日までの美浜発電所の状況等についてお知らせします。

美浜1号機

定格熱出力一定運転中

(平成22年11月24日から定期検査)

美浜2号機

第26回定期検査中

(平成22年8月20日～11月中旬予定)

美浜3号機

定格熱出力一定運転中

(平成22年4月16日～)

美浜発電所1号機の運転方針を了承

11月8日に、山口町長は関西電力(株)の豊松秀己原子力事業本部長を町役場に招き、11月28日に昭和45年の

運転開始から丸40年を迎える1号機について、最長で10年程度とする運転方針を了承することを伝えました。

当日、山口町長は「40年以降の運転について、高経年化に係る国の審査結果や関西電力(株)の取り組みを確認した上、町議会や原子力環境安全監視委員会からの意見等を踏まえ、私なりに総合的な観点から熟考を重ね、その上で、今月5日に西川知事とも協議した結果、美浜町としてはその方針を了承するとの結論に至りました。」と豊松本部長に伝え、次の5点を要請しました。

- ① 美浜発電所が後世に「安全文化発祥の地」といわれるよう、不断の努力を続けること。
 - ② 安全が確認されたとは言うものの町民の中には不安を訴える声もあることから、理解活動を更に進めること。
 - ③ 運転停止による地域経済への影響が懸念されることから、その影響が出ないよう方策を講じること。
 - ④ 後継機の可能性調査は、町民の理解を得ながら準備が整い次第速やかに実施し、早期に構想をまとめ示すこと。
 - ⑤ 原子力発電と共生するまちづくりに積極的に協力していくこと。
- これを受け、豊松本部長は、「美浜3号機事故の反省と教訓を忘れる

ことなく、安全を最優先に発電所の安全対策に万全を期していきます。また、各戸訪問やCATV等を通じて、町民の皆様からご理解を賜ることのできるよう努めていくとともに、美浜1号機停止による地元への影響が少なくなるよう方策を講じていきます。また、具体的な停止時期は、来年秋頃までにお示しし、後継機の設置可能性検討にかかる自主的な調査については、地元の皆様のご理解をいただき、できるだけ早く取りまとめたいと考えております。今後も、安全確保を最優先に発電所の安全安定運転に努めていくことはもとより、原子力発電と共生するまちづくりに主体的かつ積極的に協力して地域の発展に貢献してまいります。」と述べられました。



↑豊松本部長に1号機の継続運転を了承すると伝える山口町長

「もんじゅフォーラム in 美浜」が開催されます

高速増殖原型炉もんじゅについての説明とエジプト考古学者として有名な吉村作治先生による講演会が行われます。

- 日時 12月17日(金) 午後7時から
- 場所 町保健福祉センター はあとびあ
- 主催 文部科学省
- 申込方法 住所・氏名をご記入の上、ハガキまたはファックス(0776-25-7202)でお申し込みください。

〒910-8790 福井中央郵便局 私書箱81号「もんじゅフォーラムin美浜」係

※お問い合わせ先 (財)日本原子力文化振興財団 ☎03-6891-1573



吉村 作治 氏